

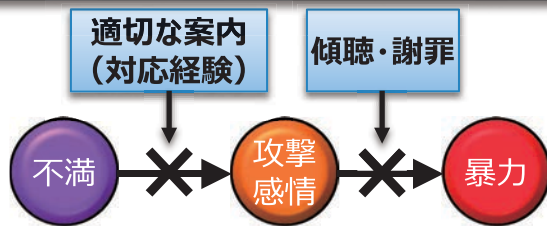
駅係員向け お客様トラブルVR教材

VR Training for Station Staff to Handle Trouble with Passengers

概要

調査研究での実態把握に基づき、駅係員向けに、トラブルになりやすいお客様との対応場면을体験できるVR（バーチャルリアリティ）映像を試作（2場面）しました。

対応によるトラブル進展防止



特徴

- VRゴーグルを用いた、一人称視点の360度映像の視聴で、対応現場にいるかのような体験
- 難しい対応場面として、以下の2場面の映像を試作
 - ①改札の強行突破への対応
 - ②酔客への乗り場の案内
- 対応する駅係員の言動は映像中にテロップとして表示

①改札の強行突破への対応



②酔客への乗り場の案内

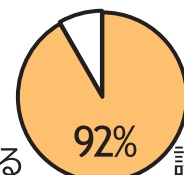
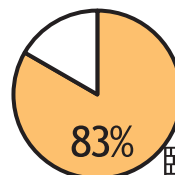


VRゴーグル
+スマートフォン

用途

- 駅係員の教育訓練において、対応方法の振り返りや、議論の材料に使用します。
- 特に、経験の少ない駅係員が、難しい対応に慣れるきっかけとなります。

モニター調査での有効性



(駅関係者6名、2映像への評価合計)

感想(例) :

- 「対応した場合に、どのような気持ちになるのかが分かる」
- 「こうすればよかったという議論を含めて有効な教材になる」